



# 学校だより

1月号

横浜市立大道小学校  
平成30年1月9日

学校ホームページ：[横浜市立大道小学校](#)

検索

新年あけましておめでとうございます

校長 富岡 正雄

平成30年がスタートしました。

皆様には、日頃より、本校の教育活動に御理解・御協力をいただきまして、ありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、平成29年度として考えますと、あと3ヶ月になりました。今年度の9ヶ月間、子どもたちは、「国語・算数などの教科学習」に「学校行事・学年行事・クラブ活動や委員会活動・当番活動など」に、熱心に取り組み、たくさんの経験や体験をしました。そして、いろいろな面で成長しました。

## 「量的な成長」と「質的な成長」

成長には、この二つの側面があると言われます。概略は、次の通りです。

- 「量的な成長」・・・何らかの検査などによってわかるものです。  
(例) 身長・体重・運動能力・計算能力や学力も含まれます。
- 「質的な成長」・・・検査などではなく、普段は意識していないことでも、何かのきっかけで変化に気付くものが多いです。  
(例) 工夫する力・考える力・頑張る力・挑戦する力や優しさ・真面目さなどです。

この両方の成長が、子どもたちの年齢や生活環境などの中で、双方に関係しあい、バランスをとりながら進んでいきます。

では、「子どもたちを支援し、見守る」私たち大人は、子どもたちに関わる時、どんなことを心がけていけばいいのでしょうか？

- 「量的な成長の支援」に対しては、
    - ・学習をするように声かけをする
    - ・励ます
    - ・学び方の工夫を提案する
    - ・取組や努力を認める
    - ・次の目標を立てるアドバイスをする
  - 「質的な成長の支援」に対しては、
    - ・取り組んでいる途中の努力を認める
    - ・工夫しているところを褒める
    - ・以前よりも〇〇(例、優しく)なっていることに気付くように声かけをする。
    - ・次の目標を立てるアドバイスをする
- などでしょうか。

大道小学校では、日々、「量的な成長と質的な成長」を意識して、教科・教科外などの各種教育活動の中で取り組んでいます。

「質的な成長」は、【心の成長】とも結びついていくものであると考えています。「中期学校経営方針」「学力向上アクションプラン」では、次のように位置づけをしています。

基礎・基本の定着に重点を置き、「学び合い」を重視した活動を取り入れ、主体的な問題解決の中で、思考力やコミュニケーション能力の育成を目指す。

今年も、本校の教育活動に、御理解・御協力をよろしくお願いいたします。